

**第2次つるが男女共同参画プラン 「平成27年度施策実施報告書」に係る
男女共同参画審議会からの御意見、御質問 一覧**

NO	ページ	施策	計画項目	実績通番	担当課	御意見、御質問等	各担当課からの回答
1	7	3	④	e	児童家庭課	人を配置してどのような措置をしたのか。	<p>○子育てに悩む保護者への適切なサービスに結びつけるため、あらゆる相談に対応できる環境を各保育園において整備することにより、保護者の子育てに対する不安の解消、育児力の向上を図っている。</p> <p>○また、家庭における適正な児童養育、家庭児童福祉の向上を図るため相談指導、児童虐待の早期発見、早期対応、発生防止のための要保護児童地域対策協議会と啓発事業を行った。</p> <p>○さらに、様々な原因で養育支援が必要な家庭に対して、助言指導等を訪問により実施することで、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図った。</p>
2	19	12	④	g	介護保険課	「次年度」欄に「検」とありますが、「継」としなかった理由は？（空欄にコメントを記載すれば市民に判り易いと思います）	<p>○第6期介護保険事業計画（平成27年度～29年度）において、事業内容の検討・見直し等を行うとしていたため。</p> <p>○平成27年度中に他市の実施状況等を踏まえて検討した結果、平成28年度から、課税世帯については月額を3,000円から1,500円に変更した上で事業を継続している。</p>

NO	ページ	施策	計画項目	実績通番	担当課	御意見、御質問等	各担当課からの回答
3	31	23	③	d	地域福祉課	<p>A評価になっているが、この支援体制は自分から近所においてお願いして受けてくれたら名前を記入して提出する形で、それができない人達がたくさんいるのではないか。 この方法で「成果ある」と考えているのはどうか？登録者が1,221名しかいないが、この理由を考え、さらに工夫が必要である。</p>	<p>○災害対策基本法の改正により、平成27年度中に新たに避難行動要支援者名簿を作成し直すことになったため、既に登録済みの方も含めた全ての対象者の方に対して登録申請書を送付し、再度各関係機関への情報開示に同意をいただく必要があった。そのため、法改正前の前年度に比べると登録者数は一時的に減少している。</p> <p>○しかし、名簿改正の時期に併せて要綱を改正することにより、登録対象範囲自体は拡大しているため（精神保健福祉手帳1級所持者の追加）、一定の成果はあったのではないかと考えている。</p> <p>○なお、平成27年度終了時点では、どの程度の登録者が再度登録していただけるかの正確な見込が立たない状況であり、実登録者自体は減少している事実があるので、いただいた御意見を踏まえた上で、<u>評価をA（成果ある）からB（やや成果ある）に変更。</u></p> <p>○登録者を増やす工夫として、現在、長寿健康課より要介護度3～5になられた方に対して要介護認定通知書と共に避難行動要支援者登録申請書の送付を行っており、また、民生委員児童委員の皆様が一人暮らし高齢者の方々を訪問した際に、登録の声かけをお願いしている。</p> <p>○また、避難支援を希望する方は、地域支援者を見つけていただき登録申請をしていただく形が原則となっておりますが、申請時に見つけれない場合は、地域支援者が空欄のままでも登録申請が可能でありますので、こういったことも含めて、未登録者に対して制度の説明と登録への声かけを促進していきたいと考えている。</p>

NO	ページ	施策	計画項目	実績通番	担当課	御意見、御質問等	市民協働課の回答
4	全体				市民協働課	<p>全体に自己評価が甘すぎる。 全体を通してA評価の場合も、「～を実施した」「～働きかけた」「～を開催した」等がほとんどだが、実施した結果、どんな成果があったのかを具体的に書くことが必要ではないか？それによって記入者は1年間の本当の反省ができるのではないか。 (もともと「実施すること」自体を目的としているのかな？)</p>	<p>○第3次プラン年次報告書の中で、「成果/課題」欄の設置。 ○また、例年程度の実績の場合、「B評価」を基準としたい。</p>
5	2				市民協働課	<p>「取組課一覧」のうち組織変更もありますが「基本目標IV」欄の“国保年金課”および○欄の“財政課・道路河川課・下水道課”は、平成26年度には含まれませんが、単なる見落としによるものか、それとも男女共同参画の視点を取り入れていなかったのでしょうか？(全部局が積極的に取り入れるべき問題だと思うのですが・・・)</p>	<p>○「国保年金課」の「国民健康保険運営協議会」は、例年、施策31で報告があった。委員に市民を含むことから、施策25にも該当するため、27年度報告分から追加された。 ○「財政課」については、広報敦賀掲載について、例年行っている取組みではあるが、27年度報告分から追加された。 ○「道路河川課」「下水道課」については、平成27年度のみ委員会である。</p>
6	5	1	①	b	市民協働課	<p>延べ人数433人となっているが、これは誰を対象に、どんな方法でよびかけての結果かが分からない。この人数は多いのか少ないのか、判断できない。実績欄に対象者と方法の記入が必要ではないか？ (他の人数が書かれている項目も同じ)</p>	<p>○第3次プラン年次報告書の中で、「成果/課題」欄を設け、今後の報告書で対応したい。</p>
7	6	3	③	c	市民協働課	<p>「暴力被害者の入居実績なし」とあるが、計画項目内容の通報体制はどうであったかの内容記載が必要でないか。</p>	<p>○通報体制については、確立しており、庁内の各担当者が適切に対応している。</p>

NO	ページ	施策	計画項目	実績通番	担当課	御意見、御質問等	市民協働課の回答	
8	10	6	②	d	生涯学習課	計画項目内の取組みが複数項目あるもので、H26年度なし、H27年度なしとあるが記載の必要がないのではないか。	○担当課の報告で次年度「検討」となっているため、記載をしている。	
	19			12	f			介護保険課
	20				b			
					c			
	23	14	①	a	総務課			
26	17	①	a	市民協働課				
9	20	12	⑤	a	市民協働課	H26年とH27年とで対象者が違うかもしれないが、人数の増加からA評価がふさわしい。しかしH26にすでにAとなっているのでそれ以上の評価基準がなく、表現できない。	○第3次プラン年次報告書の評価の際に、例年程度の実績の場合、「B評価」を基準としたい。	
10	21	13	②	j	観光・交流振興課	H27年度はH26年度の同左になっているが、整備した内容はないのか、要望の設備が完成すれば完了等にしてはどうか。このまま毎年記載するのともうかと思う。	○記載を無くした場合に、施設ごとにユニバーサルデザインの整備がされているかが分かりにくくなってしまったため、記載を残している。第3次プラン年次報告書の次年度欄に「完了」を追加し、同様の事案に対応したい。	
	22			p	図書館			
				q、r	市立博物館			
11	40 ～ 43	31	①	a～bh	市民協働課	市としては審議会、委員会の比率はどれくらいが適切と考えているか？会の内容によっては同比率が必ずしも良いとは言いきれない面もあるのではと思います。	○第2次、3次つるが男女共同参画プランの中で審議会等における女性の割合目標を30%としている。22年度は21.3%、27年度は23.8%であり、目標には届いていないが、徐々に増加している。	
12	46	34	②	a	市民協働課	成果の評価としてAからEが示されていますが評価の基準が示されていないため適正なものが判断できません。実績としてはあげられていますがやりましたというものであってどこがどのように成果につながったのかのプロセスを示してほしい。	○第3次プラン年次報告書の中で、「成果/課題」欄を設け、今後の報告書で対応したい。	